



ふるさとに学び ふるさを愛す 心の温かい思いやりのある人 を目指して

新小だより

花巻市立新堀小学校 学校報 令和5年度NO.13 令和6年2月29日 文責：小山

学校評価アンケートの結果

冬休み明けに実施した学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。お忙しい中ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

児童のアンケート集計結果

アンケート項目（児童）	回答（％）					グラフ
	5	4	3	2	1	
よく考え、自分から進んで学習している。	63	31	7	0	0	
礼儀正しく、思いやりを持って人に接している。	72	20	7	1	0	
たくましく、何事も最後までやりぬいている。	65	28	4	3	0	
健康で、明るい生活を送っている。	83	13	4	0	0	
クリアテストをよくがんばった。	89	9	0	0	1	
家庭学習をよくがんばっている。	73	21	3	3	0	
目標の冊数を決め、読書をがんばっている。	64	19	12	5	0	
家で家庭学習をするときはテレビを消している。	88	7	4	0	1	
午後9時以降はノーメディアで過ごしている。	83	16	1	0	0	
学校で礼儀正しい行いなどがしっかりできている。	73	20	4	3	0	
思いやりの心を持って接するようにしている。	85	13	0	1	0	
家で礼儀正しい行いなどがしっかりできている。	60	23	15	3	0	
家族の一員として仕事をしている。	56	27	9	4	4	
業間運動をがんばった。	85	13	0	1	0	
体育の時間に持久力を高める運動をがんばった。	84	15	1	0	0	
一日30分以上運動するように気をつけている。	45	36	11	7	1	
安全な徒歩登校・自転車登校に気をつけた。	83	8	7	0	3	
早寝・早起き・バランスのよい朝ご飯を心がけた。	55	35	5	5	0	
家でも、毎日食後の歯みがきをおこなっている。	79	17	3	1	0	
夏休み・冬休み中、親子で歯みがきチェックをおこなった。	93	4	0	0	3	
給食をよくかんで味わって食べるようにした。	73	15	5	3	4	

5 よくできた 4 大体できた 3 どちらともいえない 2 あまりできなかった 1 まったくできなかった

【児童のアンケート集計結果について】

- ・「5 よくできた」と「4 大体できた」を合わせたプラス回答が80%を超えていたのは、21項目中20項目で、15項目は90%を超えていました。新堀フェストを意識した取組により、子どもたちは望ましい生活を送っていると感じているようです。
- ・プラス回答が80%未満の項目は「一日30分以上運動するように気をつけている。」でした。この質問項目の昨年度のプラス回答は81%でしたので、昨年度と比較しても下がっていることが分かりました。運動の習慣化を図る取組を見直し、運動により一層励む子に育てていきたいと考えています。

お家の方のアンケート集計結果

アンケート項目（保護者）	回答(%)					グラフ
	5	4	3	2	1	
よく考え、自分から進んで学習している。	18	49	22	11	0	
礼儀正しく、思いやりを持って人に接している。	22	51	24	2	0	
たくましく、何事も最後までやりぬいている。	20	49	29	2	0	
健康で、明るい生活を送っている。	47	47	4	2	0	
家庭学習をするときはテレビ等を消している。	62	22	9	4	2	
午後9時以降はノーメディアで過ごしている。	44	38	11	7	0	
家庭学習に対して励ますようにしている。	33	47	18	0	2	
夏休み・冬休み中、親子ふれあい読書に取り組んだ。	51	33	16	0	0	
礼儀について家庭でも指導している。	44	47	7	2	0	
家族の一員として仕事をさせている。	31	47	38	2	2	
毎日30分以上の運動を意識している。	20	18	38	20	4	
安全な徒歩登校・自転車登校に留意している。	29	36	27	7	2	
早寝・早起き・三色朝ご飯を心がけている。	22	42	27	9	2	
毎日食後に歯磨きを行っている。	64	18	7	11	0	
夏休み・冬休み中、親子で歯みがきチェックを実施した。	80	16	2	0	2	

【自由記述】

- ・とても楽しい学校生活を送っていて安心しております。毎日朝校長先生が街頭指導してくれるのも本当に有り難いです。
- ・タブレット課題に取り組む時でも、家族の誰かがTVをつけていると耳で聞こえてしまい集中しないと思うのですが。もう少し家族でメディアコントロールについて話し合う必要があると感じました。
- ・今年度は校長先生から日本語に親しむ取り組み(寿限無や和風名月)があり、家でも覚えるように何度も唱えている姿がありました。ありがとうございました。
- ・毎日の宿題等のチェック用紙や長期休み期間の、頑張りカードや歯磨きカード等の簡略化を望みます。我が家の場合、細かいタスクが増えれば増えるほど「やっつけ作業」となってしまう現状です。例えば、「レ点チェックにする」、「項目数を減らす」、「週末にまとめて振り返る」など、効率的に習慣化をめざせると良いと思います。
- ・学習面では真面目に取り組む様子がみられました。ただ分からない問題があると、ぼおっとしていたり、間違いを指摘すると「ええ何で!」とか言うことが多く、私が間違えてもいいから最後までやってみてと声掛けをしたり励ましたりしていました。徒歩通学は天気がいい日は一緒に歩くなど休みの日は外でたくさん遊ぶことを心がけて一緒に頑張っていきたいと思えます。

【保護者のアンケート集計結果について】

- ・昨年度と比較してプラス回答が大きく増えたのは「毎日食後に歯みがきを行なっている。」と「夏休み・冬休み中に親子で歯みがきチェックを実施した。」の2項目でした。また、「家族の一員として仕事をさせている。」のプラス回答も増え、80%に近づきました。歯磨きと仕事に関わるお家の方のはたらきかけに感謝いたします。
- ・「毎日30分以上の運動を意識している。」のプラス回答は38%でした。子どもと同様に一日30分以上の運動に関する質問項目が、最も低い結果となっています。運動時間の確保は、ここ数年続いている課題であり、この結果を真摯に受け止めて、家庭と学校とで連携して対策を考えていきたいと思えます。
- ・「礼儀正しく思いやりを持って人に接している。」の項目は、昨年度はプラス回答が83%でしたが、今年度は73%に下がりました。同じ項目の子どもたちのプラス回答は95%と高く、親子での認識に差が見られます。どのようなことに起因しているのかを明らかにし、手立てを講じていきたいと考えています。

アンケートの結果を次年度の学校経営に生かし、よりよい学校づくりに努めて参ります。